

あれから・・・

いまから26年前。

平成7年1月17日5時46分52秒兵庫県の淡路島北部沖の明石海峡を震源として、マグニチュード7.3の兵庫県南部地震が発生しました。これまでに経験したことのない大地震が起こり、死者は約6500人に達し、たくさんの被害者を出しました。多くの悲しみを乗り越え、人々も被災した街も復興してきました。その背景には、悲しみを分かち合ったり、不安な気持ちに寄り添ったり・・・多くの「思いやり」があったことと思います。みなさんのずっと生まれる前の出来事ですが、知っておいて欲しい、そして忘れてはならない、これからも思いを伝えていかなければいけないことです。

そして1年前。

令和2年1月15日。日本で1例目の新型コロナウイルス感染症の陽性患者が発生しました。記憶にまだ新しいかと思いますが、これを皮切りに多くの陽性患者が発生し、ついには学校も臨時休校となりました。いままでの日常が奪われ、都会の出来事・・・と安心していただけの間、ついには私たちの住む尾道にも新型コロナウイルス感染症が発生しました。これまでに経験のしたことのないことに、不安を感じ、制約のある生活にストレスを多く感じました。しかし、それを乗り越え、今できることに地道に取り組み、感染対策をしっかりと講じて今こうしてコロナ禍でも、学校生活を再開することができています。

26年前の大震災を乗り越えた先人から学び、今直面している困難にも「思いやり」をもって生活していかなければなりません。その「思いやり」を行動に移していくことで「安心」した環境が生まれます。これからいつまで続くかわからないこの現状も、一人一人の責任ある行動と思いやりで乗り越えていきましょう。



未来を見据えて ～立志式について～

立志式

青雲の志を抱き未来へ向かって今を生きる

日時:令和3年1月29日(金)11:00～

場所:尾道市立高西中学校 体育館

内容:立志式・式典

第2学年生徒代表による「志」宣言

2年A組 小曾根 咲妃

2年B組 藤原 悠登

2年C組 舟橋 香乃

2年D組 吉井 優羽



目的 志を高く持ち、人生を逞しく生き抜こうとする自覚と意欲の向上

保護者の皆様へ（お知らせとお詫び）

平素より本校教育にご理解とご協力ありがとうございます。先日、配布しました「立志式について」でもお知らせしましたように、1月30日(土)に予定していた立志式は新型コロナウイルス感染症の情勢を鑑み、29日(金)に生徒と職員のみで実施することになりました。楽しみにして下さっていた保護者の皆様には大変申し訳ございません。生徒と職員の出席で行う立志式の様子や、その後の各クラスでの発表の様子は学年通信やHP等を活用して発信します。どうぞよろしくお願いいたします。